

第41回母乳育児ワークショップWeb開催のご案内

『母乳育児へのモチベーションを高めるために』 ～母乳育児を続ける“意義”を伝えるには～

日 時：2025 年 6 月 7 日（土） 13:00～17:00

募集人数：60 名

参 加 費：会員は4000円、未会員5000円

募集締切：2025 年 5 月 31 日（土）

お申し込み方法

：別紙 FAX または インターネット Peatix

(peatix 申し込みの場合は手数料300円がかかります)



母乳育児ワークショップは、コロナ禍以降ずっとWEB形式でしたが、前回2025年1月19日（日）、対面形式で開催しました。様々な施設から、多職種の方々が参加され、非常に活発な討論が繰り広げられました。次々と意見が飛び交う雰囲気は、オンラインでは味わえない対面開催ならではの良さがありました。また、一緒にワークを終え、連絡先の交換等、新たな繋がりもできたようです。今後も対面形式のワークショップを継続開催予定です。

一方、遠方の方からご参加が難しいというお声もいただきます。コロナ禍でわれわれは、より遠くの人たちと繋がることのできる手段を得ました。WEB形式でのメリットも活かしたいと考え、今年度は、両方の形式でのワークショップの開催を予定しています。

まずは、新年度間もないこともあり、またこれまで対面ワークショップへの参加が難しかったかたにもご参加いただけるようWEB形式でのワークショップを企画しました。

今回のテーマは、『母乳育児へのモチベーションを高めるために』～母乳育児を続ける“意義”を伝えるには～です。

母乳育児の意義を再認識し、誰にどのように伝えるのか、いかに母親のみならずわれわれの母乳育児に対するモチベーションを高められるのかを話し合いたいと思います。

小テーマを11個準備いたしました。第1希望から第3希望までおえらびいただき、ご希望をもとに以下のいずれかのグループに振り分けます。ご希望に添えないこともあります。が、ご了承ください。

- | | |
|---------------------------------------|----------------------|
| 1. 乳頭乳房ケアのこと（扁平陥没乳頭への妊娠中から産後に至る長期的支援） | 7. 正しい情報を伝えるには？ |
| 2. NICUに関すること | 8. タイパ・コスパと母乳育児 |
| 3. 母乳育児を続けるための産後ケア | 9. 災害時における母乳育児支援 |
| 4. まず何を教える？母乳新人教育 | 10. 母乳育児を長く続けられるためには |
| 5. スタッフのmotivationをあげる工夫 | 11. 父親は母乳育児に何ができるのか？ |
| 6. 誰のための母乳育児？ | |



➤ ショートレクチャー

「なぜ乳頭ケアが必要か」関西看護医療大学 井田久留美

たくさんの方のご参加をお待ちしています。
これからの母乳育児をささえるために、6月7日のワークショップでお会いしましょう。

一般社団法人日本母乳の会

連絡先：

〒165-0026 東京都中野区新井 3-9-4

TEL 03-5318-7383 FAX03-5318-7384

E-mail sympo@jbabf.or.jp

<https://jbabf.smoosy.atlasJp/ja>